

第7回 沖縄県アンダー40 設計競技

ティーダ フラッグス 2018

in 沖縄戦跡国定公園 喜屋武岬園地

🔍 ティーダフラッグス2018

終焉の地の休憩所

* 賞品 *

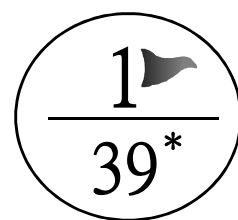
金賞	1点	20万円
銀賞	1点	10万円
銅賞	数点	5万円
学生賞	1点	5万円

※いずれも金額相当の旅行券
※各賞とも該当なしの場合あり

* 審査委員 *

(有)伊礼智設計室 代表取締役 伊礼 智
琉球大学工学部工学科 教授 小倉 暢之
(公社)沖縄県建築士会 会長 西里 幸二
(一社)沖縄県建築士事務所協会 副会長 武岡 光明
(公社)日本建築家協会沖縄支部 副支部長 金城 優
(一社)沖縄県設備設計事務所協会 会長 安谷屋 幸助
沖縄県環境部 環境企画統括監 棚原 憲実
沖縄県土木建築部 建築都市統括監 嘉川 陽一

我が国唯一の戦跡国定公園内に位置する喜屋武岬園地。
この地に相応しい休憩所とは…。
一次審査を突破した上位チームによる最終決戦。
今回もドキドキの公開審査、お見逃しなく！



* 応募作品数

最終審査会

平成**31**年 **1**月 **22**日(火)

13:30 **スタート!** (13:00受付開始)

場所: 県立博物館・美術館 3階講堂

※ご来場は、公共交通機関をご利用下さい。

入場無料

沖縄県では、県内の若手建築士の育成及び建築技術の向上と発展を図ることを目的として、平成23年度より40歳以下の建築士(志望者を含む)を対象とした設計競技を行っています。

今回の設計競技の対象施設は、喜屋武岬園地内に平成4年度に建築され築後26年が経過するRC造の休憩所で、海岸沿いに位置する厳しい自然環境にあるため、台風被害や塩害などの影響により老朽化が進行しており、地元からも早急な対策が求められています。施設利用者が自然の雄大さを感じつつ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを認識できるような休憩所を整備します。



2018

主催: 沖縄県 後援: (公社)沖縄県建築士会、(一社)沖縄県建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会沖縄支部、(一社)沖縄県設備設計事務所協会